

椿市地域交流センター整備計画

整備概要

椿市地区の小学校、公民館、郵便局、保育園(認定子ども園)、放課後児童クラブ等の施設を集約し、小さな拠点と位置づけ、核となる施設として「地域交流センター」の整備を行いました。当施設では、従来の公民館機能を有する「地域住民交流フロア」、地域住民の交流の場等のための物販コーナーやカフェを備えた「地域交流促進フロア」及びイベントの開催や適度な運動ができる「ふれあい広場」で構成されています。

取組内容

当施設では、従来の公民館のような生涯学習活動や地域コミュニティ活動を実施するとともに、地域運営組織による地域産品の物販スペース、交流の場となるコミュニティカフェを運営することで、買い物の機会創出、地域内の雇用創出を図り、地域の経済と交流の循環を行います。また、地域交流センターを活用した収益事業を展開し、その収益を新たな公益的事業の実施に還元していくなど、地域に投資するための財源確保を図りつつ、地域問題を解決するモデル構築を図ります。

この取組みを推進していきために、椿市地域住民有志による地域運営組織として「一般社団法人つばきの会」が発足しました。

～樺市地域交流センター～
有識者会議での外部評価

本件施設は、「小さな拠点」整備として、公民館機能と地域住民の交流フロア（物販コーナー、カフェ）で構成されており、近隣も含めて小学校・郵便局・放課後児童クラブ・認定子ども園を集約することで、多世代交流を促進させる取り組みである。地域内外の若い子育て世代と高齢者の交流が生まれることにより、子どもたちには学びや体験が充実し、高齢者には生きがいや活躍の場を提供できると予測する。今後は、この交流を促進することによる、若年層の定住化と地域人口の減少抑制を目標に事業推進していただきたい。

また、物販コーナーの運営においては、地域住民の運営参画による地域コミュニティビジネスのモデル形成を図り、行橋市内での先進的な事業取り組みをして欲しい。